

事業評価書

補助事業名	芦屋飛行場関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業：学力向上事業基金)							
補助事業者名	芦屋町長							
実施場所	遠賀郡芦屋町							
補助事業の成果の目標	<p>芦屋町では、児童・生徒の理解度に応じたきめ細やかな学習指導ができるよう、町独自の加配講師を配置している。</p> <p>このため、学力向上事業基金により、習熟度別少人数学習や放課後補習授業に継続的に加配講師を配置し、きめ細やかな学習指導を行うことで、教育環境を充実させ児童・生徒の学力向上を図ることを目標とする。</p>							
補助事業の内容	加配講師の雇用(小学校3校、中学校1校)							
補助事業の始期及び終期	平成27年度～令和7年度							
事業費及び交付金額		令和2年度 まで	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	計	
	事業費	円 100,211,327	円 11,591,552	円 10,890,223	円 17,015,456	円 14,458,419	円 154,166,977	
	基金 造成 額	交付金額	119,478,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	3,000,000	137,478,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	296,211	25,589	16,215	13,342	11,990	363,347
		計	119,774,211	5,025,589	5,016,215	5,013,342	3,011,990	137,841,347
	基金処分額	87,700,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	127,700,000	
	基金残額	32,074,211	27,099,800	22,116,015	17,129,357	10,141,347		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>習熟度別少人数学習や放課後補習授業を行う際の講師を配置し、児童・生徒の理解度に応じたきめ細やかな学習指導を行ったことで、児童・生徒の教育環境の充実に寄与し、また、配置先の校長に聞き取りを行った結果、「習熟度別少人数学習により、きめ細やかな指導につながり県学力テストで平均点を上回ることができた」、「少人数指導により、苦手意識を克服し学習意欲向上に繋がった」等の意見が得られたほか、全ての校長から本事業の継続が希望されているところであり、事業効果を確認することができた。なお、学力検査の結果では、目標値を下回る学年・科目はあったものの大半の学年・科目において目標値と同程度もしくは、目標値を上回る結果となっている。</p> <p>地域住民への周知については、町のホームページに本事業の内容とともに特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用している旨を掲載することで周知を図っている。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	学力検査の目標値を下回っていた科目について習熟度別学習を推進するほか、補習授業等きめ細やかな学習指導を行うことで、更なる学力向上を図る。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	芦屋飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：芦屋町学校給食事業基金）							
補助事業者名	芦屋町長							
実施場所	遠賀郡芦屋町大字芦屋405番地2							
補助事業の成果の目標	<p>芦屋町は、学校給食センターを設置し、地産地消に取り組み、町内の小中学校の児童・生徒に安全・安心でおいしく、栄養バランスのとれた学校給食を提供している。</p> <p>このため、芦屋町学校給食事業基金により学校給食センターにおける調理業務や配送の業務委託を安定的かつ継続的に行うとともに、施設・設備の維持、保守点検等の予防保全に日々努めることで、学校給食事業を円滑に運営することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	給食事業費のうち燃料費、光熱水費、委託料、下水道使用料							
補助事業の始期及び終期	令和2年度～令和12年度							
事業費及び交付金額		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	計	
		円	円	円	円	円	円	
	事業費	0	60,050,640	62,115,261	61,786,442	71,109,877	255,062,220	
	基金 造成 額	交付金額	40,000,000	52,000,000	57,470,000	59,453,000	63,476,000	272,399,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	31,912	31,133	34,708	41,685	139,438
		計	40,000,000	52,031,912	57,501,133	59,487,708	63,517,685	272,538,438
基金処分量	0	40,000,000	52,000,000	57,470,000	59,453,000	208,923,000		
基金残額	40,000,000	52,031,912	57,533,045	59,550,753	63,615,438			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金により、学校給食事業を安定的に運営することができ、令和6年度の給食実施回数は小学校192回、中学校182回と、それぞれ100%の食数を提供したことを調理・配膳等業務記録から確認できている。また、保守点検記録により施設・設備機器が適正に維持・整備されていることも確認をしており、事業目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、各小中学校の新一年生の入学説明会時において、運営費の一部に特定防衛施設周辺整備調整交付金を充てている旨説明した。また、町のホームページに本事業の内容とともに特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用している旨を掲載することで周知を図っている。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	芦屋飛行場関連特定事業(医療に関する事業：芦屋町乳幼児・子ども医療費助成事業基金)							
補助事業者名	芦屋町長							
実施場所	遠賀郡芦屋町							
補助事業の成果の目標	<p>芦屋町は子育て支援策として、子どもの疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図っている。</p> <p>このため、芦屋町子ども医療費助成事業基金を設置し、高校生世代までの子どもの医療費の助成を継続的かつ安定的に行うことで、子どもの保健の向上及び福祉の増進を図り、子育て世帯の子育て支援に寄与することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	高校生世代までの子どもに係る医療費(通院・入院)の一部助成							
補助事業の始期及び終期	平成23年度～令和8年度							
事業費及び交付金額		令和 2年度まで	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	計	
	事業費	円 167,383,527	円 15,359,126	円 18,615,054	円 23,151,831	円 20,728,320	円 245,237,858	
	基金 造成 成額	交付金額	263,086,000	0	0	0	0	263,086,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	2,491,031	89,017	57,840	47,493	38,969	2,724,350
		計	265,577,031	89,017	57,840	47,493	38,969	265,810,350
	基金処分量	154,000,000	15,000,000	18,000,000	23,100,000	20,728,320	230,828,320	
	基金残額	111,577,031	96,666,048	78,723,888	55,671,381	34,982,030		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>高校生世代までの子どもの医療費の助成(令和6年度13,927件)を行うことで、子育て世帯の子育て支援に寄与し、また、医療費助成を実施した保護者へのアンケートで「子育て世帯の負担軽減に役立っており、本事業の継続を望んでいる。」との回答が得られており、事業目標に対する成果が確認された。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金(防衛省)により実施されている旨を窓口での案内文書や町のホームページへの掲載により周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	芦屋飛行場関連特定事業（交通に関する事業：芦屋町バス運行事業基金）							
補助事業者名	芦屋町長							
実施場所	遠賀郡芦屋町							
補助事業の成果の目標	<p>芦屋町には、鉄道路線がなく路線バスが主要な公共交通であり、高齢者や通勤通学者の生活に欠かせない移動手段となっているが、利用者の減少により継続的な運行を維持することが課題となっている。</p> <p>このため、芦屋町バス運行事業基金を設置し、バス運行事業の利用促進策を講じながら、地方公共交通の充実及び維持を図り、地域住民の移動手段を確保することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	芦屋タウンバス及び巡回バスの運行							
補助事業の始期及び終期	平成27年度～令和12年度							
事業費及び交付金額		令和 2年度 まで	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	計	
	基金 造成 額	事業費	円 166,579,277	円 49,843,530	円 48,358,039	円 47,086,528	円 58,350,910	円 370,218,284
		交付金額	円 158,266,000	円 48,180,000	円 43,000,000	円 46,000,000	円 44,000,000	円 339,446,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	227,606	25,017	29,656	31,728	36,136	350,143
		計	158,493,606	48,205,017	43,029,656	46,031,728	44,036,136	339,796,143
	基金処分額	127,135,995	30,000,000	40,000,000	47,000,000	47,000,000	291,135,995	
基金残額	31,357,611	49,562,628	52,592,284	51,624,012	48,660,148			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金により安定的に事業運営し、芦屋タウンバスについては、平日便数が67便、土休日便数が49便、年間利用者数約101,600人。町内巡回バス（無料）については、21便（平日及び土曜日）、年間利用者数約40,400人となっており、前年度に比べ利用者数はそれぞれ増加している。運行本数についても横ばいを維持したことで、地域住民の移動手段の確保に寄与し、事業目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）により実施されている旨をバス車内へ掲示し、バス利用者へ周知を行った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							